

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (医療経済情報学)	
<b>I. 倫理観とプロフェッショナリズム</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 責任をもって医学・医療を実践するために以下の行動ができる。			
2	倫理的問題を理解し、倫理的原則に基づいて行動できる。  【Keywords】 行動規範、情報セキュリティ、個人情報保護、プライバシー、匿名化	C	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である
3	法的規範を遵守し、行動に責任を持つことができる。  【Keywords】 行動規範、情報セキュリティ、個人情報保護、プライバシー、匿名化、診療録		基盤となる態度、習慣、価値観を示せることが単位認定の要件である
5	チームの目標を達成するために、リーダーシップやフォロワーシップを発揮して、多職種連携を実践できる。  【Keywords】 医療サービス、地域医療、地域医療連携、地域連携パス（クリニカルパス）	D	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である
6	常に自己の心身と社会的状態を評価し、良好な状態（ウェルビーイング）を保つことができる。  【Keywords】 行動規範、情報セキュリティ、個人情報保護、プライバシー、匿名化、暗号化、認証、 病院情報システム（HIS：Hospital Information Systems）、 電子カルテ（EMR：Electronic Medical Record）、 EHR（Electronic Health Record）、 PHR（Personal Health Record）、 人工知能（AI：Artificial Intelligence）、エキスパートシステム	F	
7	他者に対して指導や支援を求めることができ、自らも指導や支援をすることができる。	D	
8	自らのキャリアをデザインし、自己主導型学習により常に自己の向上を図ることができる。	F	
<b>II. コミュニケーション</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 良好な人間関係を構築し、情報を適切に取り扱い、わかりやすく伝えるために、以下の行動ができる。			
3	様々なメディアを活用して適切に情報を収集し、吟味し、発信する	D	修得の機会はあるが、単位認定に

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (医療経済情報学)	
	ことができる。		関係ない
<b>Ⅲ. 医学および関連領域の知識と応用</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。			
4	病因と病態 <b>【Keywords】</b> 診療録, 疾病分類, DPC (Diagnosis Procedure Combination), 標準化	F	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である
5	診断 <b>【Keywords】</b> 病院情報システム (HIS : Hospital Information Systems), 電子カルテ (EMR : Electronic Medical Record), EHR (Electronic Health Record), PHR (Personal Health Record), 人工知能 (AI : Artificial Intelligence), エキスパートシステム		
7	疫学、統計 <b>【Keywords】</b> 社会疫学, Evidence Based Medicine, データマイニング, ROC, 効用値	D	
8	保健・医療・福祉制度 <b>【Keywords】</b> 医療制度, 医療経済, 医療サービス, 地域医療, 地域医療連携, 地域連携パス (クリニカルパス), 診療録, 疾病分類, DPC (Diagnosis Procedure Combination), 標準化		
9	医療関連法規 <b>【Keywords】</b> 行動規範, 情報セキュリティ, 個人情報保護, プライバシー, 匿名化, 診療録, 標準化		
10	医療経済 <b>【Keywords】</b> 医療制度, 医療経済, 医療サービス, 地域医療, 地域医療連携, 地域連携パス (クリニカルパス)	B	知識修得・応用の態度, 習慣を示せることが単位認定の要件である
<b>Ⅳ. 診療の実践</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に			

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (医療経済情報学)	
患者・生活者を尊重し、安全で質の高い診療を実施するために、以下のことが適切に実施できる。			
1	医療面接を実施できる。 【Keywords】 診療録, 疾病分類, DPC (Diagnosis Procedure Combination)	F	基盤となる態度, スキルを示せることが単位認定の要件である
8	医療文書を作成できる。 【Keywords】 診療録, 疾病分類, DPC (Diagnosis Procedure Combination), 病院情報システム (HIS : Hospital Information Systems), 電子カルテ (EMR : Electronic Medical Record), EHR (Electronic Health Record), PHR (Personal Health Record)	D	
<b>V. 社会と医療</b>			
千葉大学医学部学生は、卒業時に 個人と社会のつながりを理解し、社会と医療の発展のために、以下のことができる。			
2	保健・医療・福祉に必要な資源を活用し、連携・協働ができる。 【Keywords】 地域医療, 地域医療連携, 地域連携パス (クリニカルパス), 家庭医療, プライマリケア, Narrative Based Medicine, 生活背景, 予防医療	D	修得の機会はあるが、単位認定に関係ない
3	患者・生活者の疾病予防・健康増進の活動を支援できる。 【Keywords】 地域医療, 地域医療連携, 地域連携パス (クリニカルパス), 家庭医療, プライマリケア, Narrative Based Medicine, 生活背景, 予防医療, 社会疫学, Evidence Based Medicine	F	
5	個人から地域・国際社会、地球環境に至るまでの保健・医療・福祉の課題を評価できる。 【Keywords】 地域医療, 地域医療連携, 地域連携パス (クリニカルパス), 家庭医療, プライマリケア, Narrative Based Medicine, 生活背景, 予防医療, 病院情報システム (HIS : Hospital Information Systems), 電子カルテ (EMR : Electronic Medical Record), EHR (Electronic Health Record), PHR (Personal Health Record), 人工知能 (AI : Artificial Intelligence), エキスパートシステム	D	基盤となる知識を示せることが単位認定の要件である
6	広い視野から保健・医療・福祉の課題の改善に努めることができる。		

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (医療経済情報学)	
	<b>【Keywords】</b> 医療制度, 医療経済, 医療サービス, 地域医療, 地域医療連携, 地域連携パス (クリニカルパス)		
<b>VI. 科学的探究</b>			
千葉大学医学部学生は, 卒業時に 常に探究心を持ち, 未知・未解決の科学的問題の解決に向けて, 以下のことができる。			
1	医学的発見の基礎となる科学的理論と方法論を理解できる。 <b>【Keywords】</b> Evidence Based Medicine, データマイニング, ROC, 効用値	E	取得の機会はあるが, 単位認定に 関係ない
2	新しい科学的知見について, 論理的・批判的な思考ができる。 <b>【Keywords】</b> Evidence Based Medicine, データマイニング, ROC, 効用値		